



支援の糸口を、 私たちから

生きづらさを抱える若者を支える福井の力



2025 年

10 月 18 日 土 13:00 ~ 16:00
(12:30 開場)



福井県済生会病院 本館 2 階 研修講堂
(〒918-8503 福井市和田中町舟橋 7 - 1)



FAX・メール・申し込みフォーム

参加申し込み詳細・フォーラムの開催趣旨については裏面をご覧ください。

入場無料

定員 **200** 名

どなたでもご参加
いただけます
(当日参加も可)

13:00 ~

開会

13:20 ~ 14:00

基調講演

**生きづらさを抱える若い女性や子どもたちを
地域で支えるために私たちができること**

(一社) 社会的養育地域支援ネットワーク・代表理事 橋本 達昌 氏



橋本 達昌 氏 プロフィール

昭和 41(1966) 年福井県武生市(現・越前市)出身。
これまで全国児童家庭支援センター協議会会長、厚生労働省社会保障審議会社会的養育専門委員会委員など官民の児童福祉、社会福祉関係の要職を務める。
近著『社会的養育ソーシャルワークの道標』。

14:10 ~ 15:50

パネルディスカッション

●コーディネーター (一社) 社会的養育地域支援ネットワーク・代表理事 橋本 達昌 氏

**こども・若者の支援の入り口をひらく
行政の取り組みと課題**
福井県健康福祉部児童家庭課長 藤原 美由紀 氏

**様々な問題を抱える若者を支援する
活動について**
(一社) ラシーヌ・代表理事 端 将一郎 氏

**当事者として考える、
生きづらさを抱える若者への支援について**
ケアリーバー(社会的養護経験者) 板谷 ゆり 氏

**誰にも言えない苦しみに寄り添う
～性暴力救済センター・ふくい「ひなぎく」の取り組み～**
福井県済生会病院 公認心理師・臨床心理士 車屋 知美

～ 16:00 閉会

フォーラム開催趣旨

福井県済生会では、その事業活動を通じて、生きづらさを抱えながら相談先や居場所が見つからない、制度の狭間で支援が受けられていない若い女性や子どもたちに出会ってきました。そこで、このシンポジウムでは、こうした問題を抱えた方々を支援している民間団体の活動や行政の支援施策を紹介し、自ら声を上げることが困難な女性や子どもたちをどのように支援につなげるとよいのか、などについて話し合う場にしたいと考えています。



アクセス方法



JR
福井駅



JR 福井駅より車で 10 分



JR 福井駅西口バスターミナル
5 番のりば「済生会病院行き」



JR 福井駅より車で 10 分
(約 1,800 円)

福井
インター



福井インターより 3 分



福井県
済生会
病院

※お車でお越しの際には、敷地内駐車場をご利用ください。

参加申込書

以下の必要事項をご記入のうえ
FAX または E メールによりお送りください。

申込み期限
10月3日(金)

当日参加も
OKです!

●支部、施設、団体名		●電話番号またはEメール	
※複数名で参加する場合は、参加申込書に加えて同行者の氏名を記載した別紙（任意様式）を送付してください。			
●参加者	所属・職名	氏名	
●参加者	所属・職名	氏名	

※ご記入いただいた情報は、本フォーラムに関わる目的にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

お申込み

Eメール

yorozu@fukui.saiseikai.or.jp

FAX

0776-28-8538

フォーム

Forms 申込み
フォーム▶



お問い合わせ

福井県済生会病院 よろず相談外来 TEL: 0776-23-1111 (代)